



【PMX+Atezo+Bev療法について】 (ペムトレキセド+テセントリク+ペバシズマブ)



ID:

様

1

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強に残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
パンプタン末	葉酸を含む 総合ビタミン剤	1日1回 内服																						
テセントリク注	免疫力を高める薬	初回1時間 2回目以降30分																						
ペバシズマブ注 (アバステン注)	分子標的薬	初回1時間30分 2回目60分 3回目以降30分																						
グラニセロン注 デキサート注	吐き気止め	30分																						
ペムトレキセド注	抗がん剤	10分																						

※ ペムトレキセド注による副作用軽減のため、パンプタン末(葉酸の粉薬)の内服、メチコパール(ビタミンB12)の注射を行います。

😊 治療による副作用

: 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚 症状	食欲不振・吐き気																							
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																							
皮疹																								
	皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。																							
検査 値	白血球減少																							
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいや心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																							
	赤血球減少(貧血)																							
	貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																							
	血小板減少																							
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																						
肝機能低下																								
	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなるがあります。																							

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていませんが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ● 出血(鼻血など) ● タンパク尿 ● 胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ● 傷の治りが遅い
- 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

香川大学医学部附属病院薬剤部

テセントリクの主な副作用の症状

目

- 白目が黄色くなる……………肝機能障害、肝炎 p25
- 目の充血……………重度の皮膚障害 p32
- 物が見えにくい……………下垂体機能障害 p30
- 物が二重に見える……………重症筋無力症 p31
- まぶたが腫れぼったい……………重度の皮膚障害 p32
- まぶたが下がったまま戻らない……………重症筋無力症 p31

顔

- 顔のむくみ……………血球貪食症候群 p34

胃・腸

- 吐き気、嘔吐……………肝機能障害、肝炎 p25、肺炎 p26、1型糖尿病 p27、副腎機能障害 p29、脳炎、髄膜炎 p30、腎機能障害 p32、薬剤の注入に伴う反応 p35
- 食欲がない……………肝機能障害、肝炎 p25、甲状腺機能障害 p28、副腎機能障害 p29、下垂体機能障害 p30、腎機能障害 p32、筋炎、横紋筋融解症 p33
- 腹痛……………大腸炎、重度の下痢 p25、肺炎 p26、1型糖尿病 p27、副腎機能障害 p29、血球貪食症候群 p34
- 便秘……………甲状腺機能障害 p28
- いつもより排便回数が多い……………大腸炎、重度の下痢 p25、甲状腺機能障害 p28、副腎機能障害 p29、血球貪食症候群 p34
- 便が泥状か水のように……………大腸炎、重度の下痢 p25、甲状腺機能障害 p28、副腎機能障害 p29、腎機能障害 p32、血球貪食症候群 p34
- 便に血が混じる……………大腸炎、重度の下痢 p25
- お腹が張る……………血球貪食症候群 p34

膀胱

- 尿が褐色になる……………肝機能障害、肝炎 p25
- 尿の量や回数が増える……………1型糖尿病 p27、下垂体機能障害 p30
- 尿の量が減る・増える……………腎機能障害 p32

子宮

- 月経がない……………下垂体機能障害 p30

手・足

- 物がつかみづらい……………神経障害 p31
- 注射部位のほてり、痛み……………薬剤の注入に伴う反応 p35
- 手足がピリピリしびれる、ジンジン痛む、手足の感覚がなくなる、歩行時につまづく、手足の皮膚が冷たい……………神経障害 p31
- 手足に力が入らない……………神経障害 p31、重症筋無力症 p31、筋炎、横紋筋融解症 p33
- 手足のむくみ……………心筋炎 p33

これらの症状は、併用するお薬によっても起こることがあります。併用療法でみられる副作用はp36-37をご参照ください。



頭

- 頭痛……………下垂体機能障害 p30、脳炎、髄膜炎 p30
- 意識がはっきりしない……………1型糖尿病 p27、脳炎、髄膜炎 p30

のど

- 口が渇く、たくさんの水分が欲しくなる……………1型糖尿病 p27、下垂体機能障害 p30
- のどが痛む……………重度の皮膚障害 p32
- 食べ物がうまく飲み込めない……………重症筋無力症 p31

胸

- 息切れ、息苦しい……………間質性肺疾患 p24、重症筋無力症 p31、筋炎、横紋筋融解症 p33、心筋炎 p33、薬剤の注入に伴う反応 p35
- 咳が出る……………間質性肺疾患 p24
- 動悸……………甲状腺機能障害 p28、心筋炎 p33
- 胸の痛み……………心筋炎 p33
- 乳汁分泌……………下垂体機能障害 p30

背中

- 背中の痛み……………肺炎 p26

全身

- 発熱……………間質性肺疾患 p24、肝機能障害、肝炎 p25、甲状腺機能障害 p28、脳炎、髄膜炎 p30、重度の皮膚障害 p32、腎機能障害 p32、筋炎、横紋筋融解症 p33、血球貪食症候群 p34、薬剤の注入に伴う反応 p35、発熱性好中球減少症 p35
- 気力の低下……………副腎機能障害 p29
- 体がだるい、疲れやすい……………肝機能障害、肝炎 p25、1型糖尿病 p27、甲状腺機能障害 p28、副腎機能障害 p29、下垂体機能障害 p30、腎機能障害 p32、筋炎、横紋筋融解症 p33、心筋炎 p33、血球貪食症候群 p34
- 関節痛……………腎機能障害 p32
- むくみ……………腎機能障害 p32
- 筋肉痛……………筋炎、横紋筋融解症 p33
- 体重の増減……………1型糖尿病 p27、甲状腺機能障害 p28、副腎機能障害 p29、筋炎、横紋筋融解症 p33
- 脈が遅くなる……………甲状腺機能障害 p28
- 暑がり、汗を多くかく……………甲状腺機能障害 p28
- かゆみ……………薬剤の注入に伴う反応 p35
- 皮膚が黄色くなる……………肝機能障害、肝炎 p25
- 発疹……………腎機能障害 p32、血球貪食症候群 p34、薬剤の注入に伴う反応 p35
- 水ぶくれ、皮膚・粘膜のはがれ・ただれ……………重度の皮膚障害 p32
- 関節部分もしくは広範囲にわたり皮膚が赤くなる……………重度の皮膚障害 p32
- ふるえ……………甲状腺機能障害 p28
- 血圧の低下……………副腎機能障害 p29
- 出血、血が止まりにくい……………血球貪食症候群 p34
- けいれん……………血球貪食症候群 p34

治療について

副作用について

主な副作用の症状一覧

治療中の注意について

中外製薬HP

「テセントリクによる治療を受けられる患者さんへ」より参照

香川大学医学部附属病院薬剤部